

長野高校 2 学年 SGH 通信	かかわ 五世界に繋る	金鷄ファイルに保存 第 17 号 (通算 43 号) 2016 年 10 月 12 日 (水)
------------------------	---------------	---

感動した!!!課題研究発表会、無事終了。

課題研究発表会も無事に終了しました。先生方や外部指導者、FW 先の方々、保護者など多くの関係の協力により、課題研究を進め、発表会を行うことができました。何より、講評でも述べましたが 2 学年の皆さんの頑張りには本当に感動しました。評価シートで点数化しましたが、わずか3点差の中に10チームが含まれていました。「テーマ設定、課題仮説、2度のFWでの課題発見・課題解決、提案」これらをスライドにまとめて発表するという研究を4月から7カ月で行ったことだけでもすごいことだと思いますが、その発表内容の質の高さに驚かされました。特にこの1週間の仕上げは目を見張るものがあり、さすが“長高生”と感服させられました。

全体会を見ていただいた運営指導委員の先生かたからは「人間が手を加えた第2の自然というテーマは私も以前から興味を持っていて、人間が適切に手を加えることによりより磨かれた自然になるということに気がついたことは素晴らしい」「顔の見える研究を行い、FW(アンケート)先や被験者を身近な存在にしたことで聴衆との共有感が作りだせたことが素晴らしい」といった意見が聞かれました。また、「聴衆の目を見て話すことで気持ちがつながる。できるだけ、原稿は見ずに目を見て話せるほうが良い」「FWに行くことで生徒自身が他者や異文化を理解する力をつけていると同時に、FWに来られることで地域の方々にもメリットがあり、FWが地域にも貢献しているはずである。」といった意見も出ました。本校のSGH活動においても「この活動を他の学校に対して広めていく水準(世界水準)に達している」といったご意見も聞かれました。皆さんの取り組みがこのように外部の先生方からも評価されたことは本当にうれしいですね。

しかし、これで終わりということではなく課題研究は台湾研修→論文作成と続いていきます。また、SGH活動は君たちが高校を卒業し社会に出てから真の意味での評価がなされるものです。この活動を通して「グローバルリーダー」となることを期待しています。

《連絡》

- USBを返却していない班長は直ちにSGH事業推進室まで返却に来てください。
- スマホ・PCなどに保存してある原稿やスライドデータは消さずに、残しておいてください。→今後使う可能性があります。
- 「課題研究発表会ワークシート」も総合学習の授業評価の対象となります。まだ提出していない生徒は、必ず担任の先生に提出してください。
- (今さらですが…)個人レポートの未提出者は直ちにSGH事業推進室に提出して下さい。
- FW報告書を未提出の班は直ちにSGH事業推進室に提出してください。(規定超過分に出る補助も当然もらえません)

課題研究発表会 各分散会1位の発表

分散会	講座	班番号	班長氏名	タイトル
1	5・6組	8		長野に人を呼び込もう
2	7組	4		足りない?長野の医師数
3	3・4組	1		障がい者にも住みよい社会
4	5・6組	3		スポーツによる地域活性化
5	5・6組	17		野沢温泉村に人を呼び込もう
6	3・4組	16		スポーツが観客に与えてくれるもの
7	3・4組	12		地域を活性化させよう
7	7組	7		今の長野から考えるこれからの社会
8	3・4組	9		いきやすい町づくり
9	3・4組	6		アルクマから学ぶ!!!ゆるキャラの活かし方
10	3・4組	17		さあ、愛し愛され愛し合おう
11	3・4組	11		飯山の活性化
12	3・4組	18		長野県における第6次産業の発展と課題
13	1・2組	7		自然環境との共存
14	7組	8		統計でSGHを考える。
15	3・4組	4		長野県の地域産業の活性化

